

項目	内容
名称	オウシュウサイシン、セイヨウカンアオイ、アサルム、アサラバッカ [英]Asarabacca、Asara、Asari Herba、Wild Ginger [学名]Asarum europaeum
概要	オウシュウサイシンは、ウマノスズクサ科の多年草。
法規・制度	<p>■ 食薬区分</p> <p>「専ら医薬品として使用される成分本質 (原材料) 」にも「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質 (原材料) 」にも該当しない。</p>
成分の特性・品質	
主な成分・性質	・フェニルプロパノール、t-イソアサロン (isoasarone) 、t-isometyleugenol、β-アサロン (asarone) 、アルカロイド・アサリンなどを含む (29) 。
分析法	-
有効性	
ヒ 循環器・ ト 呼吸器	調べた文献の中に見当たらない。

での評価	消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。
	糖尿病・内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
	生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
	脳・神経・感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
	免疫・がん・炎症	調べた文献の中に見当たらない。
	骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
	発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
	肥満	調べた文献の中に見当たらない。
	その他	調べた文献の中に見当たらない。
参考文献	(22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第2版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳 (29) 牧野和漢薬草大図鑑 北隆館 (80) 植物レファレンス事典 日外アソシエーツ	